

お客様各位

山九株式会社

国際複合輸送部

マーケティング・管理 G

中国・大連港石油パイプライン爆発事故 による港閉鎖について(その 2)

毎々格別なるお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

7 月 16 日(金)に発生しました大連港石油パイプラインの事故に関し、以下の通り最新情報を連絡申し上げます。

7 月 19 日(月) 流出した油の影響が少ないバースでは同日夜に一旦港閉鎖が解除され、一部本船が接岸、荷役再開した模様。

7 月 20 日(火) 悪天候(強風)により着岸・荷役が中断。一部ではバース混みの混雑を懸念しての荷役制限との情報もあり。

情報が交錯しておりますが、パイプラインの事故処理は一旦収束に向かい、一部バースでは接岸、荷役を再開という情報が入ってきたものの、悪天候、または港の混雑による荷役制限などで、多くの本船は継続して港外待機となっている模様です。

一部これら影響、制限を受ける前に荷役を完了・出港した本船、継続して沖待機となっている本船、大連寄航を取り止めた本船、予定未定となっている本船など、各船社により動静・対応が異なっております。

本船動静の詳細については、弊社各担当まで、ご確認頂きますようお願い申し上げます。

以上